

小山市より「食品の寄贈に関する連携協定」に 基づく活動に対し感謝状を受領 ～継続的な食料支援を通じ、小山市の子ども支援活動に貢献～

株式会社ニッポン（社長：前鶴俊哉）は、2024年3月に栃木県小山市（市長：浅野正富）と締結した「食品の寄贈に関する連携協定」に基づき、市内の子ども支援団体への食品寄贈を続けてまいりました。このたび、これらの活動が地域福祉の向上に寄与したとして、本日、小山市役所にて小山市より感謝状が贈呈されましたのでお知らせします。



（右から4番目）新妻延一郎（ニッポンスポーツ株式会社 代表取締役社長）
（右から3番目）大田尾亨（株式会社ニッポン 取締役 常務執行役員）
（右から2番目）浅野正富氏（栃木県 小山市長）

当社は、グループ会社であるニッポンスポーツ株式会社（社長：新妻延一郎）が運営するスポーツクラブ「イーグルスポーツプラザ小山」を通じ、小山市内の「子どもの居場所」および「子ども食堂」へ定期的な食品寄贈を行っています。この取り組みは、当社のマテリアリティである「食と健康を通じた社会への貢献」を具現化するものであり、地域に根ざした支援活動として推進してまいりました。

本日、小山市役所にて執り行われた贈呈セレモニーでは、支援を受けた小山市と子ども支援団体からの感謝状を受領しました。また、支援先の代表者様より、日頃の運用を担うニッポンスポーツへの記念品の贈呈も行われました。

今後も当社グループは、経営理念である「人々のウェルビーイング（幸せ・健康・笑顔）を追求し、持続可能な社会の実現に貢献します」に基づき、地域社会との連携を深め、次世代を担う子どもたちの健やかな成長を支援してまいります。

【ご参考】

・2024年3月11日付ニュースリリース「小山市と食品の寄贈に関する連携協定を締結」

https://www.nippon.co.jp/news/detail/_icsFiles/afieldfile/2026/05/21/no63_oyama2.pdf